**取り組みと評価、次期計画に向けて**

■**歯の健康**

|  |
| --- |
| ◆**取り組み内容** |
| ○乳幼児期～学齢期  ・歯科健診、歯科相談  ・ブラッシング指導  ・フッ素塗布  ・虫歯予防教室（各園訪問にて指導）  ・フッ化物洗口  ・小学生料理教室　咀嚼・虫歯予防講話（R5～）：栄養教諭との連携  ○成人期～高齢期  ・母子手帳発行時の妊婦への歯科指導  ・口腔衛生講話（高齢者介護予防教室）  ・オーラルフレイル講話（通いの場）  ○全世代  ・八雲町広報への掲載（歯の健康編）  ・全町一日健康の集い　歯科コーナー…歯科相談・歯科検診（細菌検査等）・フッ素塗布 |
| ◆**現状と評価** |
| |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 評価内容 | H25年度値 | H30年度値 | 目標値 | R5年度値 | 評　価 | | 1才６か月児のむし歯罹患率 | 5.6％ | 1.1％ | ３%未満 | 0％ | A | | ３才児のむし歯罹患率 | 18.2％ | 18.1％ | 15%未満 | 16.3％ | B | | おやつの時間を決めている家庭の割合 | 67.8％ | 75.1% | 増　加 | 65.2％ | C | | デンタルフロスや歯間ブラシを使っている人の割合 | 34.7％ | 41.1% | 50%以上 | 51.4％ | A | | １年間で歯科検診を受けている人の割合 | 44.8％ | 48.6% | 60%以上 | 41.1％ | C | | 60才で24本以上歯が残っている人の割合 | 26.8％ | 27.8% | 30%以上 | 24.8％ | C | | 80才で20本以上歯が残っている人の割合 | 7.5％ | 20.0% | 10%以上 | 25.0％ | Ａ | |
| ◆**次期計画に向けて** |
| ○乳幼児期～学齢期  ・乳幼児期からむし歯予防のための知識普及や歯科指導、生活習慣改善の指導を継続して行っていく必要がある  ○成人期～高齢期  ・定期的に歯科検診を受け、歯周病の早期発見・治療につなげたり、歯を失わないことが大切であることを周知したりする必要がある  ○全世代  ・広報誌による知識普及や周知を行う |